



平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 名張市立箕曲小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒 518-0441

三重県名張市夏見351番地

E-mail : g01_e-minowa@nabari-mie.ed.jp

Website : _____

児童生徒数：男子 72名 女子 59名 合計 131名
児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

(伝統文化)



5月23日(金)に全校児童による田植えをした。ペア学年で学校田まで出かけ、苗を1本ずついねいに植えていった。9月19日(金)には、黄金色に実った稲穂をどんどん刈っていった。11月22日(土)には収穫したお米でもちつきをして、みんなでおおいしくいただいた。



12月6日(土)の箕曲文化祭の折、「親子体験教室」を開催し、多数の地域の方々に講師をしていただいた。子どもたちは、保護者のみなさんとともに、陶芸づくり(6年)、正月用「とんぼ」づくり(5年)、案山子づくり(4年)、変わり絵ボックスづくり(3年)、昔遊び(1・2年)に取り組み大喜びでした。いずれの行事も、子どもたちにとって地域の方々とふれあい、伝統文化のすばらしさを実感するたいへん有意義な活動となった。

(食育)



給食委員会の4・5・6年生が、毎日放送で献立紹介をしている。その際に地産地消について子どもたちの関心が高まるように、地元でとれた食材のお知らせをしている。その取組の一環として、全校集会で食材に関するクイズや調理員さんの紹介等を委員会発表でした。これらの活動を通して食への関心を高める機会としている。

(キャリア教育)



9月11日(木)に劇団民話芸術座による「おけさのひょう六」の観劇会を実施した。6年生の児童が劇団員とともに朗読劇をしたり子役として出演したりする場も設定した。本物の舞台芸術にふれる中で「将来ステージに立って、演じてみたい。」という思いをもった児童も多くいた。

(防災)

地震や火災に備えて、避難訓練や煙体験をした。児童は危機感をもって、真剣な態度で参加していた。日常的に自分の命を守ることの大切さを実感していた。



(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他()